

# ユアディー パートナーUD 転落防止柵



高台に施工された住宅の階段部分に設置可能な転落防止柵です。  
 「柱通しタイプ(1型)」と「笠木通しタイプ(2型)」の2タイプをご用意しました。  
 大切な家族を転落の危険から守り、「パートナーUD」フェンスと組合せれば、さらに使い勝手を向上させます。

※転落防止柵は、公共用のP種「防護柵の設置基準」に準じて、強度・高さの安全性を実現しています。



1型 ブラチナステン/オプション:パートナーUD フェンス・A型笠木 キャラメルチーク(端部キャップ1型付き)

## カラーバリエーション

	材質	カラー		
アルミ笠木・柱	アルミ形材	<b>B1</b> ブラウン	<b>B7</b> カムブラック	<b>H2</b> ブラチナステン
樹脂笠木	軟質 アクリル樹脂	<b>YF</b> キャラメルチーク		<b>Z9</b> ショコラウォールナット
パネル	アルミ形材	<b>B1</b> ブラウン	<b>B7</b> カムブラック	<b>H2</b> ブラチナステン

## パートナーUD フェンスとの組合せ



転落防止柵の内側には、歩行補助用手すりとして「パートナーUD」フェンスの取付けが可能。また、歩行補助用手すりと転落防止柵を連続施工することで、歩行者の安全な歩行をサポートします。

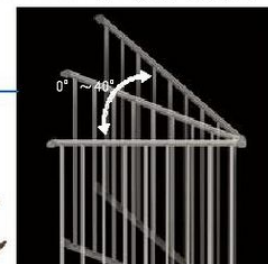
## 子どもの頭の大きさを考えた格子間隔

格子間のすき間は、お子様の頭が入らないよう考慮した、格子間寸法:100mmに設定しています。



## 傾斜・コーナーでも自在に施工

転落防止柵は傾斜部やコーナー部にも施工できます。本体パネルの垂直方向の角度は0°~40°まで、水平方向には60°~300°(「パートナーUD」フェンスと組合せた場合は、90°~180°)まで対応可能です。

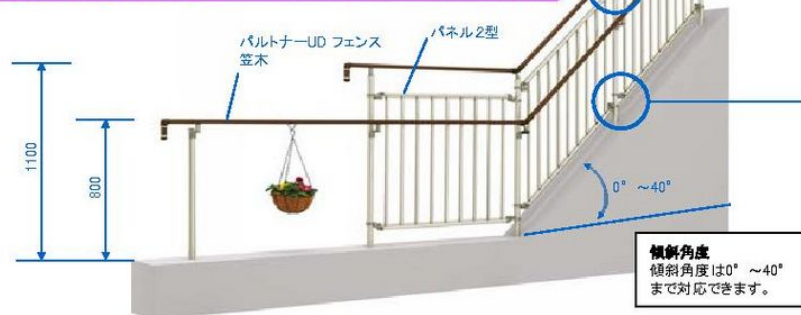


## 安全性を考えた設計

パネルの傾斜対応構造において、指はさみに配慮した構造としました。



## 2型[笠木通しタイプ] ※写真は、「パートナーUD」フェンス1型との組合せ



ブラチナステン/パートナーUD フェンス1型 T80・A型フロント笠木 キャラメルチーク(端部アルキャップ1型付き)

## 1型[柱通しタイプ] ※写真は、オプション 2段笠木付き



ブラチナステン/パートナーUD フェンス・A型笠木 ブラチナステン(端部アルキャップ2型付き)

(注)任意の高さとすることが可能です。

※商品の色は、印刷の特性上、実物と多少異なる場合がありますのでご了承ください。

## P種:転落防護柵について

(財)日本道路協会、(財)軽金属協会が、橋梁・高欄・防護柵等の強度区分として定めている種別。設計条件として、目的別構造材強度等が定められている。歩行者自転車用柵は、原則として種別Pを、橋梁・高架等、集団による過重が想定される場合には種別SPを適用するものとされている。

種別	設計目的	設計強度	高さ	形状
P	転落防止 横断防止	垂直荷重:590N/m(60kgf/m)以上 水平荷重:390N/m(40kgf/m)以上	1,100 mm (標準)	柵間隔:150 mm以下 G.L ~部材:150 mm以下